

「武雄市こども図書館建設基本計画（案）」に関するパブリックコメント（意見公募）の実施結果

件	ご意見	市の考え方
1	<p>① 子どもだけでなくママが（も）楽しめる癒しの場にしてほしい。</p> <p>② 土日祝日にお父さんと子どもで気兼ねなく参加できるイベントを</p> <p>③ じいちゃん、ばあちゃんも孫連れで気軽に遊びにいけるように。</p> <p>④ 駐車場からこども図書館への出入りをしやすくしてほしい。</p>	<p>市の考え方</p> <p>「子どもが楽しく、親も楽しく学べる図書館」、「親も子ども遊べ、ゆっくり過ごせる図書館」、「子育て応援ができる図書館」をコンセプトに掲げており、子育て支援や交流などの機能を持たせた「こども図書館」を計画しています。</p> <p>子どもと出掛けることが楽しみになるよう、お父さんの育児参画にも役立つ施設となるよう運営面でも工夫していきたいと考えています。</p> <p>バリアフリー化にも努め、幅広い世代の交流も促進し、いきがいくくりにも寄与できる施設になるよう考えています。</p> <p>こども図書館建設に合わせ、駐車場の拡張も行う予定で、駐車場からのアプローチについては安全性を高めた整備を検討します。</p> <p>また、土日祝日等の繁忙日には周辺公共施設の駐車場を活用するよう考えており、利便性を高める方策を考えます。</p>
2	<p>① 建設予定地が武雄町で郊外（武雄町外）の居住者の利用頻度が限定されます。利用人員数の目標はどの程度ですか。</p> <p>② 「武雄市子育て総合支援センター」では、多くの事業が具体的に実践されています。この取り組みをさらに発展・助成・指導と予算増をすべきです。</p> <p>③ 「既存の図書館・歴史資料館の改修」で、既存の商業施設箇所を「こども図書館」に改修新設して、予算の有効活用を検討してください。</p>	<p>児童書の利用状況や子ども向け催事の参加状況などが参考になると考えますが、幼児や育児中のご家族様の利用も想定してまいります。</p> <p>こども図書館には子育てを応援できる図書館としてのコンセプトを盛り込んでおり、北方町にある「市子育て総合支援センター」とあわせて、武雄市全体の子育て支援の充実を図りたいと考えています。</p> <p>現在、民間活力を活用した運営を行っており、これまでは出来なかった新しいサービスを展開していることもあって、多くの来館者に利用いただき、高い満足度を得ているところです。</p> <p>また、今回のこども図書館では、子どもたちの遊びの場や楽しみながら本に触れる場も考えており、にぎやかな空間も必要であることから、別館での建設を考えています。</p>
3	<p>① 総合計画にのっとって進めるべきで、性急に進める必要はない。</p>	<p>「武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（平成27年度～31年度）の中で、具体的事業として掲げています。</p>

	② 幼児や児童が保護者と一緒になって過ごせる施設が不足している点については、子育て総合支援センターが北方にあり、同様の施設を文化会館や山内支所の空きスペースに作ることで、低コストで広い地域の住民のニーズに応えることができ、新たに建設する必然性に乏しい。	最高の子育て・教育環境をつくるために、武雄市図書館を中心とした都市魅力アップに加え、子育て・家庭支援の充実を図るため、こども図書館は現図書館・歴史資料館と一体的な整備を図るものです。
4	① こども図書館に販売を行うスペースが入るならば、親子でゆっくり語らいながら本を読む。多世代の者がやさしい気持ちで本を読み語らい、笑い、そのような空間は生まれまいと思います。	運営のあり方については、親子でゆっくり語らいながら本を読む。多世代の者がやさしい気持ちで本を読み語らい、笑い、そのような空間を目指しています。
5	① 図書館、歴史資料館が持つ社会教育のコア・武雄市民の知的拠点の復権を前提でしか、「こども図書館」などの議論に入れたいと思っている。	特定の方の利用にとどまることなく、多くの方に来館、利用していただく知的拠点及び交流拠点として、今後更なる充実を図っていきます。
	② 「こども図書館計画」は、現図書館の5年間の指定管理の総括時点で検討しても遅くないと思います。 また、「図書館政策」と「子育て政策」を総合化する施策であれば、その前提として両政策の基本計画の策定が必要でしょう。	「武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年度～31年度)の中で、具体的事業として掲げています。
	③ 「長期・総合計画」や「土地利用計画」の見直しなどから、個別計画を引き出すような計画行政を体系化していただき、市民から施策全体が見えるようにしていただきたい。	「武雄市まち・ひと・しごと創生総合戦略」(平成27年度～31年度)の中で、具体的事業として掲げており、「最高の子育て・教育環境をつくる」を基本目標に、武雄市図書館を中心とした都市魅力アップに加え、子育て・家庭支援の充実を図ります。このため、こども図書館は現図書館・歴史資料館と一体的な整備を図るよう考えています。 なお、施設の概要については、今後の基本設計、実施設計を進める中で、市議会や市報等をとおしてお知らせいたします。